

コンプライアンス

当社は、コンプライアンス遵守を経営の「最重要事項」ととらえています。当社の企業ビジョンである「フィンテックで世界を一つに」を実現するためには全役職員がコンプライアンスを実践することが大前提であるとの考えのもと、当社のコンプライアンスを推進するためにコンプライアンス基本方針を下記のとおり定めています。

コンプライアンス基本方針

1. 本方針の目的

当社は、コンプライアンスを「法令、社内規程等のルールを遵守することにとどまらず、社会的良識に基づいて公正・誠実に行動すること」ととらえ、当社のコンプライアンスを推進するにあたっての基本的な事項を以下のとおり定める。

2. コンプライアンスの基本的な考え方

当社は、経営の健全性・適切性の前提として、業務遂行のあらゆる面においてコンプライアンスが最優先されると認識し、次のとおり基本的な考え方を定める。

- ① 当社は、国内外の適用されうる法令、国際規範および社内規程等を遵守することはもとより、社会的良識に基づいて公正・誠実に行動する。
- ② 役職員一人ひとりは、顧客に最適な商品と質の高いサービスを提供し、顧客の信頼にお応えするために、コンプライアンスを実践する。

3. コンプライアンスの推進体制

- ① コンプライアンスに関する諸事項を一元管理し、業務の健全性を維持・継続させるための機関として「コンプライアンス部」を設置する。
- ② コンプライアンスを推進するための方針・規程等を整備する。
- ③ コンプライアンス上問題となる行為を発見した場合の報告体制を整備する。
- ④ コンプライアンスに関する重要な課題を、適時適切に経営層に報告する体制を整備する。

4. 推進すべきコンプライアンス項目 ―コンプライアンス行動規範―

金融相場の動きを高度な数学によりモデル化し、世界中のあらゆるデータを活用して、AIを軸としたデータサイエンス技術によりリアルタイムで変化する相場の動きを予測し、金融の近未来を紐解く技術開発を行っています。

当社は、特に推進すべきコンプライアンス項目を行動規範として以下のとおり定める。

- ① 私たちは、インターネット関連サービス事業者としての社会的責任と使命を認識し、すべての企業活動が健全な商慣習と企業倫理に適合するよう努めます。
- ② 私たちは、法令、ルール of 文言はもちろん、その精神まで遵守します。
- ③ 私たちは、自己責任原則を基本とし、行動します。
- ④ 私たちは、顧客、投資者、株主、従業員、社会などすべてのステークホルダーに対して公平、公正かつ透明な関係を維持します。
- ⑤ 私たちは、反社会的勢力に対しては断固とした姿勢で臨みます。
- ⑥ 私たちは、取引がマネー・ロンダリングおよびテロ資金供与に利用されないよう適切な措置を講じます。
- ⑦ 私たちは、未公開の情報を使って個人的な利益を追求することはありません。
- ⑧ 私たちは、顧客の利益が不当に害されることのないよう、利益相反のおそれのある取引を適切に管理します。
- ⑨ 私たちは、顧客情報の扱いには十分な注意を払います。
- ⑩ 私たちは、会社資産を私的な目的のために使用しません。
- ⑪ 私たちは、疑問に感じるがあれば、躊躇することなく、それを声に出します。

5. コンプライアンス推進の方法

当社は、コンプライアンス推進の有効性を確保するために、当社におけるコンプライアンス推進の方法を以下のとおり定める。

- ① 役職員一人ひとりの高い倫理観の醸成と組織のコンプライアンス風土定着に向けて、コンプライアンスの周知・教育を継続的に行う。
- ② 顧客に最適な商品と質の高いサービスを提供することに努める。
- ③ コンプライアンス上問題となる行為の報告を受けた部署は速やかに調査を行い、一定の不祥事故の場合、社内規程に則り、行為者に対し厳正な懲戒処分を行う。
- ④ コンプライアンス上問題となる行為が発生した場合、原因分析ならびに再発防止策の策定等を行い、速やかに改善するよう適切な措置を講じる。
- ⑤ 経営に重大な影響を及ぼす事項またはその懸念を発見・認識した場合には、それらの拡大または発生の防止に努めるとともに、取締役会に速やかに報告する。